

令和4年度 保育所自己評価

園名 吹田市立山田保育園

保育所保育指針では、「保育所は、保育の質の向上を図るため、保育の計画の展開や保育士等の自己評価結果を踏まえ、当該保育所の保育の内容等について自ら評価を行い、その結果を公表するように努めなければならない」ことが明記されています。このことに基づき、公立保育園では毎年自己評価を実施しております。評価の結果を踏まえ、よりよい教育・保育に向けた、改善や充実に取り組んでまいります。

園目標

心身共に健康な子
自分で考え意欲的に行動できる子
仲間とともに育つ子
豊かな感性と表現力を持った子

評価結果の表示方法

A・・・十分達成されている。 B・・・達成されている。 C・・・取り組まれているが、成果が十分でない
D・・・取り組みが不十分である。

自己評価項目	ABCD 評価	評価内容
保育理念	A	子供の人権を大事にした保育を行うよう職員間で意識した。
こどもの発達援助	A	子供にとってわかりやすい生活を意識し保育を積み重ねた。
保護者との連携	A	保護者の思いに寄り添い、必要に応じて個人懇談等を行った。
地域との連携	A	地域開放行事等を通して園の遊びを発信した。
運営・管理、社会的責任	B	職員間で情報の交換をし、保育活動を行った。
職員の資質向上	B	各種研修に参加し、自己研鑽に努めた。
安心・安全	A	園内や園周辺の整備や管理に努めた。

今年度の評価

安心・安全な保育

- ・園外保育では、事前に複数の職員で下見をし、当日は複数の職員配置で安全に配慮した。
- ・園内では遊び方や固定遊具等のルールを決めた上で、安全に子供たちが身体を動かして遊べるように配慮した。
- ・安全確保の視点から、子供の出欠の確認を確実にを行った。

来年度の目標

安心・安全な保育
表現(造形)活動の充実